

ピースクラブ通信

No.90

所在地
連絡先
Eメール

社会福祉法人 ピースクラブ
〒556-0014 大阪市浪速区大国一丁目十一番一号
TEL 06-6647-12077
FAX 06-6647-12087
<http://w01.p-c.ne.jp/peaceclub/>

れた魂君、アイよと引き受け
てしばらく飯焼きに変身。そし
て、いよいよ帰国。

開拓者魂君が行く

魂君砂漠に立つ

堀悦雄

北海道で牧場主になれるチャンス!
しかし、あまりに高額な借金の
ハードルに勇気が出ない魂君。
そんな時ふと目にいった新聞の
人広告「潜水士募集任地

思い込んだら止まらない魂君、すぐには潜水会社へ。
無事?採用されて北海道の現場で見習い(昔ながらの徒弟制度の厳しい世界で潜水士の世話を船上でダイバーの指示に従い船のウインチを操作)に従い船のウインチを操作)半年ほどしていよいよクエートに出発。

つま先から頭のてっぺんまで

「牛」に浸かつて暮らした魂君、牛は好きだけど、しばらく離れてもいいかな?と思うと

潜水という知らない世界に興味

がムクムクと、それに日本を飛

クエート」とあつた。

つま先から頭のてっぺんまで

百人ほどの労働者が暮らす建設飯場(日本のゼネコンが受注した海岸に港を作る仕事)

前から居た人は真っ黒に日焼け

がムクムクと、それに日本を飛

ついたところは砂漠の中に立つペルシャ湾の奥のクエートは禁酒、女遊びもないイスラムの戒律の厳しい国で(日本のおっさん)が酒無しで済むわけもなく、会社は日本から持参したた。

ついたところは砂漠の中に立つペルシャ湾の奥のクエートは禁酒、女遊びもないイスラムの戒律の厳しい国で(日本のおっさん)が酒無しで済むわけもなく、会社は日本から持参したた。

ついたところは砂漠の中に立つペルシャ湾の奥のクエートは禁酒、女遊びもないイスラムの戒律の厳しい国で(日本のおっさん)が酒無しで済むわけもなく、会社は日本から持参したた。

暑いけど飯場と現場は日本とあまり変わらずそんな中で一年半ほど過ぎた。港もほぼ完成で後片付けの20人ほどが残つ

く塩を吹く。

ペルシャ湾の奥のクエートは禁酒、女遊びもないイスラムの戒律の厳しい国で(日本のおっさん)が酒無しで済むわけもなく、会社は日本から持参したた。

暑いけど飯場と現場は日本とあまり変わらずそんな中で一年半ほど過ぎた。港もほぼ完成で後片付けの20人ほどが残つ

く塩を吹く。

ペルシャ湾の奥のクエートは禁酒、女遊びもないイスラムの戒律の厳しい国で(日本のおっさん)が酒無しで済むわけもなく、会社は日本から持参したた。

暑いけど飯場と現場は日本とあまり変わらずそんな中で一年半ほど過ぎた。港もほぼ完成で後片付けの20人ほどが残つ

く塩を吹く。

暑いけど飯場と現場は日本とあまり変わらずそんな中で一年半ほど過ぎた。港もほぼ完成で後片付けの20人ほどが残つ

く塩を吹く。

暑いけど飯場と現場は日本とあまり変わらずそんな中で一年半ほど過ぎた。港もほぼ完成で後片付けの20人ほどが残つ

く塩を吹く。

暑いけど飯場と現場は日本とあまり変わらずそんな中で一年半ほど過ぎた。港もほぼ完成で後片付けの20人ほどが残つ

く塩を吹く。

暑いけど飯場と現場は日本とあまり変わらずそんな中で一年半ほど過ぎた。港もほぼ完成で後片付けの20人ほどが残つ

く塩を吹く。

暑いけど飯場と現場は日本とあまり変わらずそんな中で一年半ほど過ぎた。港もほぼ完成で後片付けの20人ほどが残つ



フラダンス発表会感想 と私のフラダンス

森本さゆり
もりもと

この前の10月19日にフランク
の発表会があつたのですが、先
ずは発表会のプログラム作り。
「今年はパン売りがないので、プ

それから、郁ちゃんの踊りはどうかわいらしくてよかったです。それに、ATC教室と本町教室の人たちは去年より力が抜けで優雅に踊つてましたね。

ります。



私的フリダンス＝楽しいリハビリ
皆さんも楽しいリハビリ、い
かがでしようか。
（もりもど）

これを切ったたらフラを辞める
時ときですが、まだまだ続けていこ
うと思つています。
あけみせんせい
明美先生ねがいよろしくお願ねがいいたし

それに髪型もフラ仕様で右側に花飾りをつけるのですが、髪が短いとつけにくいので、右側だけはなきみわざ

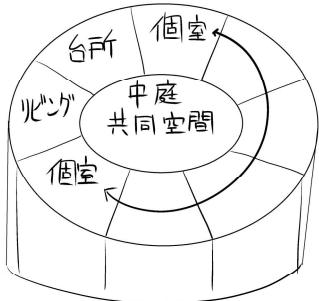
西宮まで、19kmなんなく散歩してみた。



グループホームの成り立ち
&韓国行つてきました

大西洋子

生活基盤をしっかりとつくりあげたい。
つと自由な関係の中で助け合う
ことをつくりあげたい。



私がの中ではグループホームといふ発想はなかった。皆でいっしょに生活して助け合う、そんなイメージでした。ただ、グループホームにするとお金が入ってくる(国からの支援費)ので、利用したつもりでした。本当は自立してほしいのに結局20年もグループホームで暮らしている。何がいいかわからなけれど今はグループホームがらしのものになつていて、もう一度どんな暮らしをしたいのかで共同住宅を作ろうかと考えている。中国の円形住宅。

身動きができない。
年をとつてきて「共に暮らす」というのが課題になつてきて、もう一度どんな暮らしをしたいのかで共同住宅を作ろうかと考えている。

いいヘルパーさんもいるけど、お金と時間が限られているので、どうにも画一的になる。

人間関係にお金が絡むとどうしようもない。一人一人の生活が、安月給にからめとられていました。

生き方をする。ヘルパー制度も半分「破綻」しているし、人手不足もある。

これを平地では難しいのでビルのビルのようなものでも共同住宅として考えようかな。ねたきりの人があつたとしても、みんなと共同ならつきそのひともホツとする時間が取れて安心感もある。

私は中ではグループホームといふ発想はなかつた。

「11・22事件」50周年で、ソウルに行つてきました。

日本では、対岸の火事ですが、韓国では政府主導で、日本の救援会50人も含めて記念集会が催され、自分なんかは何もしていないのに混せてもらいました。

「ありがとうございました」とにかく、自分までも「生きてよかった」と思いました。

与太郎、歳末に寄せて

橋本与太郎

ヒートテック

モウ：師走トキニ、ウツムキトキニ、振り帰ル

繰り返ス

茶化セバ良イ

ソレハツナガッテ：イク

by与太郎

皆がやさしく、すごい体験（拷問）などを経て、それでも、日本人を仲間として大事にしてくれる心根にふれて、日本の運動圏の停滞の底のなさを感じました。

◇編集後記◇

年末年始のお知らせ

- 忘年会 ···· 12月26日（金）18:00~
新年会 ···· 1月11日（日）14:00~
キジムナーは1月5日から営業しております